

## 令和6年度 夏季研修会のご案内

岐阜県立岐阜聾学校  
きこえとことばの支援センター

日頃は当校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

当センターでは、県内の聴覚障がい有する幼児児童生徒を取り巻く方々のニーズに応じて支援相談や研修会等を行い、県内の聴覚障がい教育のセンター的機能を担っていきたいと考えております。

センター的機能充実事業の一環として、みだしの研修会を下記のとおり開催します。ぜひご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

### 記

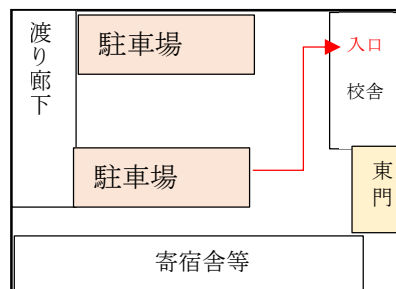
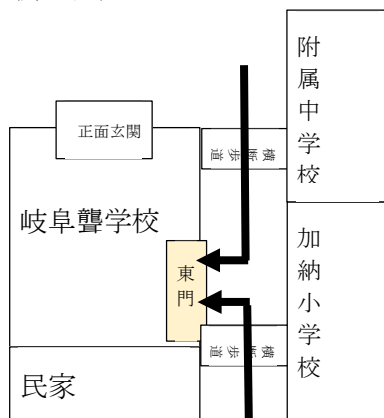
- 日時 令和6年8月26日(月) 13:00～16:00
- 会場 岐阜県立岐阜聾学校 体育館  
岐阜県立飛騨特別支援学校 多目的室(サテライト会場)  
※オンラインでの参加も可能
- 講師・演題  
講師 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター  
障害者支援研究部(聴覚障害関係) 教授 長南浩人 氏  
演題 「聴覚障害児の言語、思考、感性を考える」
- 参加対象者 保護者、東海地区聴覚障がい関係諸機関職員
- 参加申込 下記のQRコード又はURLからお申し込みください。  
(締め切り8月1日(木)23:45まで)



<https://forms.office.com/r/h13fKhZG45>

### 6 その他

- オンラインでの配信は「Webex Meetings」を利用します。使用される機器に準備をお願いします。参加に必要なミーティング番号は、後日お知らせします。
- 当校に自家用車でお越しの場合は、東門から案内に従って駐車してください。  
(近隣地図) (敷地内地図) ※一部抜粋



※来校される方は健康状態をご確認の上、ご参加ください。

○「講師紹介」

講師 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 障害者支援研究部（聴覚障害関係）  
教授 長南浩人 氏

○「講師プロフィール」

1995年、筑波大学大学院教育研究科修了。2001年博士（心身障害学）取得。

神奈川県立高等学校や神奈川県立平塚ろう学校教諭、高知県立高知女子大学（現高知県立大学）専任講師を経て、2008年より筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター助教授、2009年より准教授を歴任。2015年より現在まで筑波技術大学障害者高等教育研究支援センターにて教授として教鞭をとられている。幼児期後期における聴覚障害児のナラティブの発達に関する研究をはじめ、様々な研究や執筆活動だけではなく、日本聴覚言語障害学会理事、茨城県立霞ヶ浦聾学校運営協議会委員を委任されるなど、多岐にわたり活躍されている。

〈主な著書・論文〉

言語・思考・感性の発達からみた聴覚障害児の指導方法

～豊かな言葉で確かに考え、温かい心で感じる力を育てる～（学苑社 2022年）

聴覚障害児の学習と指導～発達と心理学的基礎～（明石書店 2018年）

手話の心理学入門（東峰書店 2005年）

○講演要旨

発達早期に聴覚障害を有した子供の多くは、言語や認知、学力、社会性、感性など多様な面で健聴児とは異なる育ちを見せます。本講演では、学校や家庭で見られた具体的な例を挙げ、またそれに対して心理的な考察を加えることで聴覚障害児の育ちの「なぜ？」を考えます。さらに、これを踏まえた授業と日々のコミュニケーションの留意点、指導及び環境の在り方を検討することで、聴覚障害児の豊かな発達の可能性を探ります。

岐阜県立岐阜聾学校

〒500-8488 岐阜市加納西丸町 1-74

TEL 058-271-3700

FAX 058-271-3705

Eメール [c27361@gifu-net.ed.jp](mailto:c27361@gifu-net.ed.jp)

担当：清水 太一

岐阜県立飛騨特別支援学校

〒506-0058 高山市山田町 831-44

TEL 0577-34-7122

FAX 0577-34-6813

Eメール [c27375@gifu-net.ed.jp](mailto:c27375@gifu-net.ed.jp)

担当：河原 厚子